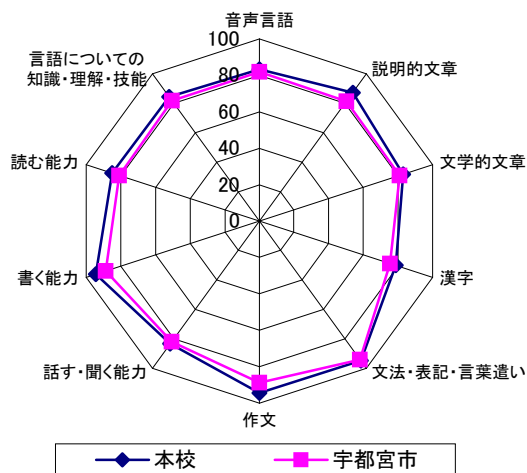


宇都宮市立豊郷中学校第3学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

| | | 本年度 | |
|-----|-----------------|------|------|
| | | 本校 | 宇都宮市 |
| 領域別 | 音声言語 | 83.3 | 82.0 |
| | 説明的文章 | 87.2 | 81.2 |
| | 文学的文章 | 82.9 | 81.0 |
| | 漢字 | 78.7 | 75.5 |
| | 文法・表記・言葉遣い | 94.8 | 94.0 |
| | 作文 | 94.3 | 88.8 |
| 観点別 | 話す・聞く能力 | 83.3 | 82.0 |
| | 書く能力 | 94.3 | 88.8 |
| | 読む能力 | 85.1 | 81.1 |
| | 言語についての知識・理解・技能 | 84.1 | 81.7 |
| | | | |



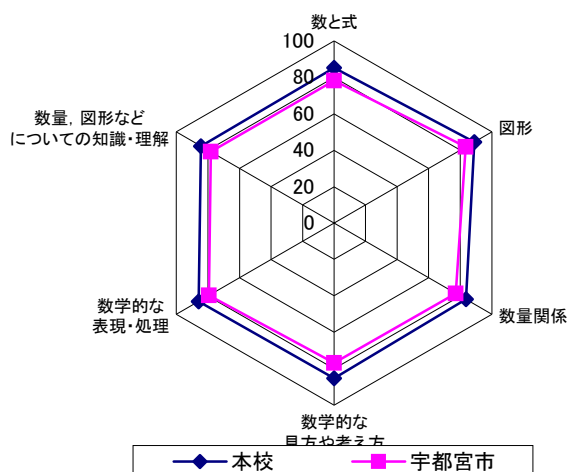
★指導の工夫と改善

| 領域 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|-----------------------|---|--|
| 音声言語 (83.3%) | 市の平均と比較すると1.3ポイント高い結果となった。グループでの話し合いなど、小集団でのコミュニケーションを多く取り入れた学習が功を奏したと思われる。 | 日常生活における言語活動で最も重要なものが話す・聞く能力であることを鑑み、その能力の育成に重点をおいた授業構成を工夫する。特に小集団学習のなかでの発言したり、聞いたりする学習活動を意図的に取り入れるなどしていきたい。 |
| 説明的文章 (87.2%) | 市の平均と比較すると6.0ポイント高い結果となった。 | 論理的文章の読解では、筆者の論旨を段落関係や文と文の関係及び接続詞や指示語などを参考にして読み取らせる指導を徹底したい。 |
| 文学的文章 (82.9%) | 市の平均と比較すると1.9ポイント高い結果となった。 | 小説や物語において、登場人物の心情や場面の情景をも物語の展開に即して読み取ることを重点に授業において指導していきたい。詩や俳句などにおいては言葉のもつ象徴性や喩えを考慮に入れ、作者の意図の読み取りや情景を想像させることを重点に指導していきたい。 |
| 漢字 (78.7%) | 市の平均と比較すると3.2ポイント高い結果となった。単元ごとの漢字小テストを取り入れたため生徒に漢字に対する意識が高くなったためと思われる。 | 漢字の習得には反復練習が必要なので、定期的な小テストを行い、継続的な定着を図りたい。 |
| 文法・表記・言葉遣い (94.8%) | 市の平均と比較すると0.8ポイント高い結果となった。昨年度と比較するとかなり下がっている。 | 文法の学習は生徒が苦手とするものなので、より楽しく生徒が興味をもつような内容を心がけて指導していきたい。また、正しい文法知識を身につける必要性等を説明しながら指導していきたい。 |
| 作文 (94.3%) | 市の平均と比較すると5.5ポイント高い結果となった。文章作法の指導を年間をとおして表現教材以外にも行ったことが好結果に結びついたものと思われる。 | 作文の指導は表現教材ばかりでなく、理解教材のまとめの意味で文学的文章の感想文や説明的文章の要旨などを簡潔な文でまとめる学習をとおして力をつけさせたい。 |

宇都宮市立豊郷中学校第3学年【数学】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

| | | 本年度 | |
|-----|-------------------|------|------|
| | | 本校 | 宇都宮市 |
| 領域別 | 数と式 | 85.3 | 78.2 |
| | 図形 | 89.0 | 83.4 |
| | 数量関係 | 83.7 | 77.2 |
| 観点別 | 数学的な見方や考え方 | 85.2 | 76.8 |
| | 数学的な表現・処理 | 85.9 | 79.4 |
| | 数量、図形などについての知識・理解 | 84.4 | 78.2 |
| | | | |



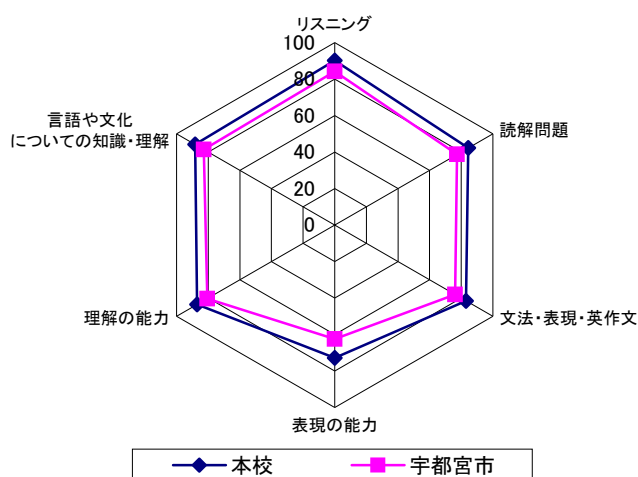
★指導の工夫と改善

| 領域 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|-----------------|--|--|
| 数と式 (85.3%) | 平均正答率は、宇都宮市と比較して7%と一番高い。 | 数と式の領域では、習熟度別学習を行ったため、基礎コースの生徒は、自分のペースで反復練習を繰り返し行うことができた。そのため、計算力が身につく、正答率が高くなったと思われる。しかし、観点別では知識・理解があまり高くないので、同様の形態でさらに基本を身につけられるよう指導していきたい。 |
| 図形 (89.0%) | 平均正答率は、宇都宮市と比較して5.6%高い。89%正答率は、他の領域と比べてもかなり高い正答率である。 | 苦手意識を持っている生徒が多い図形でも、計算を繰り返し行うことで正答率が高くなっている。しかし、数学的な見方や考え方を更に高めるために、習熟度別学習だけでなく、じっくり考える習慣をつけたり、他の生徒の考えを聞き考えを深めたりするために少人数学習を実施するなど、指導形態を工夫していきたい。 |
| 数量関係 (83.7%) | 平均正答率は、宇都宮市と比較して5.5%高い。 | 2乗に比例する関数では、比例定数を求めたり変域を求めたりする問題は、正答率が高い。しかし、グラフの問題は正答率が低いので、グラフの見方や描き方、特徴などを丁寧に指導していく。 |
| | | |
| | | |
| | | |

宇都宮市立豊郷中学校第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

| | | 本年度 | |
|-----|-----------------|------|------|
| | | 本校 | 宇都宮市 |
| 領域別 | リスニング | 90.2 | 84.3 |
| | 読解問題 | 84.4 | 77.3 |
| | 文法・表現・英作文 | 83.1 | 76.1 |
| 観点別 | 表現の能力 | 72.9 | 62.5 |
| | 理解の能力 | 87.0 | 80.5 |
| | 言語や文化についての知識・理解 | 88.3 | 82.9 |
| | | | |



★指導の工夫と改善

| 領域 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|----------------------|---|---|
| リスニング (90.2%) | 市の平均と比べると、5.9ポイント高い結果となっている。英語活動や対話練習から、聞く力が身についていると考えられる。 | 今後も様々な会話活動を授業に取り入れていきたい。また、ALTと生徒が触れ合う場を多く設けていきたい。 |
| 読解問題 (84.4%) | 市の平均と比べると、7.1ポイント高い結果となっている。読解に必要な語彙力もついてきており、文章を理解する力が向上していると考えられる。 | 語彙については、定期的に単語テストをするなどし、引き続き定着を図っていききたい。また、様々な種類の文章を読ませ、わからない語彙も文脈から読み取る練習をさせていきたい。 |
| 文法・表現・英作文 (83.1%) | 市の平均と比べると、7.0ポイント高い結果となっている。進んで英作文を書こうとはするが、正しい文を書かなければならないと、表現に対して苦手意識を持っている生徒が多い。 | 文法を分かりやすく説明し、穴埋め問題や並べ替え問題などの反復練習で文法に対する苦手意識を取り除いていきたい。英作文は英文日記を書くなどし、身近なものについて書くことから指導していきたい。 |
| | | |
| | | |
| | | |